

# 令和2年度事業報告

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

## 1. 会員情報の維持・管理

登録情報の安全な維持・管理に留意し、新会員の名簿登録および登録情報を更新した。

## 2. 広報

・同窓会誌「桜の友」第68号を4月初旬に発行し、正会員、学生会員に送付した。

発行部数75,600部

・櫻友会リーフレットを新たに10,000部作成した。

## 3. 定時社員総会、懇親会、支部代表者会

新型コロナウイルスの感染拡大のため、定時社員総会は書面にて決議を行い、懇親会、支部代表者会は中止とした。

共立アカデミーに運営を委託し開講する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大のため全講座の開催を中止とした。

## 5. 支部充実に向けた取り組み

支部の活性化支援のため、支部助成金を支給した。

支部助成金支給総額1,315,000円、支給対象支部31支部

## 6. 外部開放行事

7月4日（土）に音楽会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止とした。

## 7. 在学生・卒業生への各種支援事業

・奨学金の給付

① 共立女子大学大学院・共立女子大学・共立女子短期大学の在学生19名に対して経済支援奨学金を4,155,000円支給した。

② 卒業生で研究に従事する7名に研究助成金950,000円を支給した。

・共立女子大学・共立女子短期大学・共立女子中学高等学校・共立女子第二中学高等学校に対して学園祭運営資金として寄付を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大により学園祭が中止となったため、寄付は行わなかった。

## 8. 新入生および卒業生への記念品

・新入生・卒業生に対して、櫻友会オリジナル品を櫻友会の広報パンフレットとともに贈呈した。

・入学式、卒業式に参列の父母に対する飲み物の接待は新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。

以上

# 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	2,101,952	2,101,950	2
②特定資産運用益	1,962	2,088	△ 126
③受取会費	58,968,529	54,879,263	4,089,266
④事業収益	50,000	110,500	△ 60,500
⑤受取寄付金	59,000	6,000	53,000
⑥雑収益	544	2,981,439	△ 2,980,895
経常収益計	61,181,987	60,081,240	1,100,747
(2) 経常費用			
①事業費	30,559,702	49,316,088	△ 18,756,386
②管理費	13,519,595	12,913,006	606,589
経常費用計	44,079,297	62,229,094	△ 18,149,797
評価損益等調整前当期経常増減額	17,102,690	△ 2,147,854	19,250,544
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	17,102,690	△ 2,147,854	19,250,544
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	17,102,690	△ 2,147,854	19,250,544
一般正味財産期首残高	1,101,509,105	1,103,656,959	△ 2,147,854
一般正味財産期末残高	1,118,611,795	1,101,509,105	17,102,690
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	63,200,000	63,200,000	0
指定正味財産期末残高	63,200,000	63,200,000	0
III 正味財産期末残高	1,181,811,795	1,164,709,105	17,102,690

# 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	131,634,454	111,567,265	20,067,189
前払費用	7,992	7,992	0
流動資産合計	131,642,446	111,575,257	20,067,189
2. 固定資産			
(1)基本財産			
土地	200,000	200,000	0
変動金利定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,200,000	10,200,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当預金	13,255,600	12,245,500	1,010,100
会館建設積立預金	802,081,178	802,081,092	86
奨学基金特定資産	74,540,491	79,595,463	△ 5,054,972
会誌発行費引当預金	198,400,000	198,400,000	0
特定資産合計	1,088,277,269	1,092,322,055	△ 4,044,786
(3)その他固定資産			
什器備品	4,245,910	4,245,910	0
ソフトウェア	341,000	0	341,000
什器備品減価償却累計額	△ 3,926,985	△ 3,738,784	△ 188,201
長期前払費用	7,657	15,649	△ 7,992
その他固定資産合計	667,582	522,775	144,807
固定資産合計	1,099,144,851	1,103,044,830	△ 3,899,979
資産合計	1,230,787,297	1,214,620,087	16,167,210
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
前受金	35,650,000	37,600,000	△ 1,950,000
預り金	69,902	65,482	4,420
流動負債合計	35,719,902	37,665,482	△ 1,945,580
2. 固定負債			
退職給付引当金	13,255,600	12,245,500	1,010,100
固定負債合計	13,255,600	12,245,500	1,010,100
負債合計	48,975,502	49,910,982	△ 935,480
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	63,200,000	63,200,000	0
(うち基本財産への充当額)	200,000	200,000	0
(うち特定資産への充当額)	63,000,000	63,000,000	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	10,000,000	10,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	1,012,021,669	1,017,076,555	△ 5,054,886
正味財産合計	1,181,811,795	1,164,709,105	17,102,690
負債及び正味財産合計	1,230,787,297	1,214,620,087	16,167,210

# 財産目録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金預金	131,634,454	前受金	35,650,000
前払費用	7,992	預り金	69,902
流動資産合計	131,642,446	流動負債合計	35,719,902
2. 固定資産		2. 固定負債	
(1) 基本財産		退職給付引当金	13,255,600
土地	200,000	固定負債合計	13,255,600
変動金利定期預金	10,000,000	負債合計	48,975,502
基本財産合計	10,200,000	正味財産	1,181,811,795
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	13,255,600		
会館建設積立預金	802,081,178		
奨学基金特定資産	74,540,491		
会誌発行費引当預金	198,400,000		
特定資産合計	1,088,277,269		
(3) その他固定資産			
什器備品	4,245,910		
ソフトウェア	341,000		
什器備品減価償却累計額	△ 3,926,985		
長期前払費用	7,657		
その他固定資産合計	667,582		
固定資産合計	1,099,144,851		
資産合計	1,230,787,297		

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品（有形固定資産） 定額法によっている。

#### (2) 引当金の計上基準について

退職給付引当金 期末退職給与の会社都合要支給額に相当する金額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額およびその残高

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	200,000	—	—	200,000
定期預金	10,000,000	—	—	10,000,000
小 計	10,200,000	—	—	10,200,000
特定資産				
退職給付引当預金	12,245,500	1,010,100	—	13,255,600
会館建設積立預金	802,081,092	86	—	802,081,178
奨学基金特定資産	79,595,463	50,028	5,105,000	74,540,491
会誌発行費引当預金	198,400,000	—	—	198,400,000
小 計	1,092,322,055	1,060,214	5,105,000	1,088,277,269
合 計	1,102,522,055	1,060,214	5,105,000	1,098,477,269

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの 充当額）	（うち一般正味財産からの 充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
土地	200,000	200,000	—	—
定期預金	10,000,000	—	10,000,000	—
小 計	10,200,000	200,000	10,000,000	—
特定資産				
退職給付引当預金	13,255,600	—	—	13,255,600
会館建設積立預金	802,081,178	10,000,000	792,081,178	—
奨学基金特定資産	74,540,491	53,000,000	21,540,491	—
会誌発行費引当預金	198,400,000	—	198,400,000	—
小 計	1,088,277,269	63,000,000	1,012,021,669	13,255,600
合 計	1,098,477,269	63,200,000	1,022,021,669	13,255,600

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

「財務諸表に対する注記」に記載しているため、内容の記載は省略する。

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	12,245,500	1,010,100	-	-	13,255,600

# 収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

予備費充当  
(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	2,101,000	2,101,952	△ 952
特定資産運用収入	2,000	1,962	38
会費収入	54,367,000	58,968,529	△ 4,601,529
事業収入	30,000	50,000	△ 20,000
寄付金収入	0	59,000	△ 59,000
雑収入	2,892,000	544	2,891,456
事業活動収入計	59,392,000	61,181,987	△ 1,789,987
2. 事業活動支出			
事業費支出	56,417,452	29,720,891	26,696,561
管理費支出	20,437,650	13,160,105	7,277,545
事業活動支出計	76,855,102	42,880,996	33,974,106
事業活動収支差額	△ 17,463,102	18,300,991	△ 35,764,093
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	13,000,000	5,105,000	7,895,000
投資活動収入計	13,000,000	5,105,000	7,895,000
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	897,900	1,060,214	△ 162,314
固定資産取得支出	0	341,000	△ 341,000
投資活動支出計	897,900	1,401,214	△ 503,314
投資活動収支差額	12,102,100	3,703,786	8,398,314
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	3,000,000	-----	1,731,898
予備費から振替	△ 1,268,102		
当期収支差額	△ 7,092,900	22,004,777	△ 29,097,677
前期繰越収支差額	73,925,424	73,925,424	0
次期繰越収支差額	66,832,524	95,930,201	△ 29,097,677

(注) 予備費支出の使用について

予備費支出1,268,102円は、事・給料手当(32,210円)、事・旅費交通費(91,358円)、事・名簿管理費(89,300円)、事・記念品費(1,017,584円)、管・印刷費(37,650円)に充当した金額である。

# 令和3年度事業計画

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

## 1. 会員情報の維持・管理

新会員の名簿登録および登録情報の更新。個人情報保護の観点から登録情報の適切な維持・管理に努める。

## 2. 広報

- ・会誌「桜の友」第69号を4月初旬に発行する。
- ・「桜の友」第70号への広告掲載を推進する。
- ・会員相互の情報交換および一般への情報公開に資するよう櫻友会ウェブサイトへの最新情報の掲載と内容の充実に努める。

## 3. 定時代議員総会、支部代表者会の開催

総会を5月22日（土）に開催する。支部代表者会は新型コロナウイルス感染状況を慎重に見極め、適切な時期に開催する予定。

## 4. 外部開放行事の開催について

講演会の開催

7月3日（土）に近藤瑞男共立女子大学名誉教授による講演会を開催。演題は「現代の歌舞伎と若手俳優」。

## 5. 支部充実に向けた取り組み

- ・支部活動の維持および活性化を支援するため、支部助成金を支給する。
- ・支部創設を支援する。

## 6. 在学生・卒業生への各種支援事業

- ・共立女子大学・共立女子短期大学・共立女子中学高等学校に共立祭運営資金として寄付を行う。また、共立女子第二中学高等学校に対しても白亜祭運営資金として同様の寄付を行う。
- ・母校の在学生に対して経済支援の奨学金を給付する。
- ・研究に従事する卒業生及び大学院在学生、修了生には研究助成金を給付する。

## 7. 学園との協調体制の構築

- ・各支部による物産展企画をもって共立祭に参加し、櫻友会の広報を図るとともに学園祭活性化に協力する。また、参加した支部には交通費の一部を助成する。
- ・学園主催の在学生家族懇談会に協力する。

## 8. 新入生および卒業生への記念品贈呈

- ・新入生・卒業生に対して、記念品を贈る。
- ・卒業式に参列の父母に対して飲み物の接待を行う。併せて櫻友会広報を行う。

## 9. 会費収入の安定化を図る

入会率を上げるため、入学手続き時に櫻友会についての理解を深めてもらうよう、入学手続き完了者へ櫻友会のリーフレットを配付する。

新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み中止とした事業

1. 懇親会
2. 櫻友会講座
3. 講演会以外の外部開放行事
4. 入学式における付き添い者へのコーヒーサービス

以上



# 収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	2,101,000	2,101,000	0
特定資産運用収入	2,000	2,000	0
会費収入	64,672,000	54,367,000	10,305,000
事業収入	40,000	30,000	10,000
雑収入	2,366,000	2,892,000	△ 526,000
事業活動収入計	69,181,000	59,392,000	9,789,000
2. 事業活動支出			
事業費支出	52,905,000	55,187,000	△ 2,282,000
管理費支出	14,500,000	20,400,000	△ 5,900,000
事業活動支出計	67,405,000	75,587,000	△ 8,182,000
事業活動収支差額	1,776,000	△ 16,195,000	17,971,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	13,000,000	13,000,000	0
投資活動収入計	13,000,000	13,000,000	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	1,453,700	897,900	555,800
投資活動支出計	1,453,700	897,900	555,800
投資活動収支差額	11,546,300	12,102,100	△ 555,800
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	3,000,000	3,000,000	0
当期収支差額	10,322,300	△ 7,092,900	17,415,200
前期繰越収支差額	95,930,201	73,925,424	22,004,777
次期繰越収支差額	106,252,501	66,832,524	39,419,977

※令和4年度予算について

- 1 やむを得ない理由により、令和4年度の予算が成立しない時は、理事会の決議を経て予算成立まで前年度の予算に準じて収入支出を行う。
- 2 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。